

第2期



かめ太郎
神奈川区マスコット
キャラクター

神奈川区地域福祉保健計画

誰もが住み慣れた地域で、安心して、心豊かに、いきいきと暮らすために



平成22年3月 神奈川区役所

「第2期 神奈川区地域福祉保健計画」の策定にあたって

平成20年度から2か年にわたり、地域のみなさまと検討してまいりました、「第2期 神奈川区地域福祉保健計画」がまとまりました。

神奈川区でも高齢化が進んでおり、町別に見ると高齢者が30%を超える地域も出てきています。一方で、若い世代の転入者が多く、子育て支援のニーズが高くなっている地域もあります。このため、「地域での支えあい」がますます必要となつていますが、その内容は地域によってさまざまです。

また、神奈川区では、地域の方々による、高齢者や障害者、子どもの見守り、健康づくり、地域のおまつりなどのすばらしい取組が行われています。

今回の計画の策定にあたっては、こうした地域の特性や地域のみなさまが感じている課題、既存の活動、今後の地域の取組をまとめ、さらに区役所や地域ケアプラザが地域のみなさまとともにを行う取組をまとめ、「地域別計画」としました。

そして、区全域に共通する課題も多く見られました。こうした課題は、区役所が区全域を対象に取り組むものとし、地域福祉保健の推進のために行っていく事業を、区全体計画としてまとめています。

計画の策定にあたりましては、3回の地域別懇談会を重ね、地域のみなさまとともに、話し合いを行わせていただきました。アンケートやヒアリングでもたくさんの御意見をお寄せいただきました。貴重な御意見と多大な御尽力をいただいたみなさまに、心から御礼申し上げます。

今後は、計画に掲げた目標を実現するために、関係機関と連携し、計画の推進に取り組んでまいりますので、引き続き、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成22年3月
神奈川区長 岡田 優子



目次

1 第2期 神奈川区地域福祉保健計画とは P1

- 1 誰もが住み慣れた地域で、安心して、心豊かに、いきいきと暮らすための計画です
- 2 地域で暮らし、活動している方々が感じていることを出発点としました
- 3 「地域の支えあいの取組」が地域福祉保健の推進の大きな力です
- 4 計画の期間は平成22～27年度とします

2 地域別計画と区全体計画 P2

- 1 地域別に「課題」「地域、区役所、地域ケアプラザ・包括支援センターの取組」をまとめました
- 2 各地域に共通の課題は区役所が区全体で取り組みます

3 地域別計画 P4

- 神之木西寺尾・松見・大口七島地区【神之木地域ケアプラザエリア】
- 新子安・子安通1丁目・入江・浦島丘地区【新子安地域ケアプラザエリア】
- 神奈川・幸ヶ谷・青木第一・青木第二地区【反町地域ケアプラザエリア①】
- 白幡・神西・神北・六角橋地区【反町地域ケアプラザエリア②】
- 三ツ沢地区【沢渡三ツ沢地域ケアプラザエリア】
- 神大寺・片倉・三枚地区【片倉三枚地域ケアプラザエリア】
- 菅田地区【菅田地域ケアプラザエリア】
- 羽沢地区【地域包括支援センター若竹苑エリア】

4 区全体計画 P38

- 1 区全体計画の考え方
- 2 区全体計画の全体像
 - 〔1〕 地域のつながり
 - 〔2〕 地域活動を支えるしくみと組織
 - 〔3〕 担い手づくり
 - 〔4〕 情報の共有と発信

5 神奈川区地域福祉保健計画ができるまで P59

6 計画の推進について P60



第2期 神奈川区地域福祉保健計画

神奈川区福祉保健センター 福祉保健課 事業企画係
平成22年3月発行

〒221-0824 横浜市神奈川区広台太田町3-8

☎045-411-7136 ㊚045-316-7877

デザイン：株式会社オールスタッフ